

太字の項目の確認には、専門の技術と経験が必要です。
安全のため、お買い上げの販売店にご相談ください。

自車位置が正しく表示されない
GPSマークが表示されない

- ACC OFFの状態です車を移動した。
(フェリーボート、駐車場のターンテーブルなど)
→しばらく見通しのいい道路を走行する。(P.17)
- GPS衛星からの信号の誤差が大きいと、
表示できない。
→しばらく見通しのいい道路を走行する。(P.17)
- 障害物などがある間は、GPS信号が受信できない。
- GPSアンテナが、受信しにくい場所に付いている。
- 距離補正が完了していない。
→距離補正の精度(「学習レベル」)を確認する。
(P.21)
- GPSアンテナのコードや、車速信号コード、中継
コード、リバースコードなどが、正しく接続されて
いない。(取付説明書)
- 地図モード画面になっている。→ **現在地** を押す。
(P.29)

車両情報が設定できない

- ルートが設定されている場合は、
車両情報を設定できない。
→ルートを消去する。
[P.58「(経由地・目的地)消去する」]

SDメモリーカードに
保存したMP3/
WMAの音楽データが
再生されない

- SDメモリーカードから直接再生
できない。
→本機に保存してから再生する。
(P.148)

CDの録音が
すぐに始まらない

- 連続で録音する場合、解析状況によりすぐに
始まらないことがある。
→録音データの解析状況を確認する。(P.81)

音が出ない

- 音量を下げています、またはミュート(MUTE)になっている。
→音量を上げる。(P.18)
- 結露している。
→しばらく放置してから使用する。(P.171)
- 各コードの接続(取付説明書)や「スピーカー選択」
(P.23)の設定を確認する。



太字の項目の確認には、専門の技術と
経験が必要です。
安全のため、お買い上げの販売店に
ご相談ください。

こんなときは		ここをご確認ください
動作	電源が入らない	●車のエンジンがかかっていない。(P.17)
	本機が動作しない (エラー番号 30 ~ 33)	●本機の内部温度が異常に低いまたは高い。 →車内が適温になるまで待って、電源を入れる。 ヒーターの吹き出し近くなど、高温になる所に取り付けない。
	本機が動作しない (エラー番号 30 ~ 33 以外)	●何らかのメカエラーか動作エラーが発生している。 →エンジンをかけなおすかACC 電源を入れ直す。または、 本機をリセットする。(P.171)それでも直らない場合は、 お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」に 修理を依頼する。
	ナビゲーションユニット が温くなる	●長時間連続使用している。 →正常に動作する場合は、故障ではない。
	モニターの上下角度が 調整できない	●障害物などに当たっていたり、コードをはさみ込んでいる。
画面 映像	リモコン操作ができない	●リモコンの電池の⊕⊖が逆、または消耗している。(P.16) ●リモコンを受信部に向けていない。(P.16) ●デジタルTVの場合、受信異常により、操作ができなくなる 場合がある。 →いったんエンジンを切り(ACC をOFF)、再度かける(ACC をON)。
	画面が暗い／白っぽい／ 色が悪い／薄い	●「画質調整」が適切でない。 →「画質調整」を行う。(P.158) ●液晶ディスプレイが高温になっている。 →液晶ディスプレイの温度が下がるまで待って、電源を入れる。
	画面に赤、青、緑の点か 表示される	●液晶ディスプレイ特有の現象。 →故障ではない。
	映像が全く出ない／ ナビゲーションの 映像も出ない	●画面がOFF になっている。 → AUDIO MENU 現在地 のいずれかを押す。(P.17) ●電源コードの接続誤りか、電源ヒューズが切れている。(取付説明書) →お買い上げの販売店に相談する。
	映像が出ない (音声は出る)	●サイドブレーキコードが外れている。(取付説明書) ●サイドブレーキを引いていない。
音声	ステレオのとき 左右の音が逆になる	●スピーカーコードの接続が誤っている。(取付説明書)
	前後左右いずれかの 音が出ない	●「バランス／フェーダー」の音量バランスがとれていない。(P.155) ●各コードの接続(取付説明書)や「スピーカー選択」(P.23)が 誤っている。
	ビープ音が出ない (タッチパネル／リモコン操作時)	●操作音がOFFになっている。(P.154) ●「ナビ案内音量」が「0」になっている。(P.18)
	サラウンド効果が得られない	●サラウンド効果が無効な音源を再生している。 →音源の種類を確認する。(P.156) ●本機の音声を他の機器から出力している。 →サラウンド効果は得られない。
	オープニング画面表示中 での音が大きい	●起動時の音量はナビゲーションの音量で出力される。 →ナビゲーションの音量を調整する。(P.18)
	音が悪い／音が飛ぶ／ 雑音が出る	●ディスクが汚れている。(P.173) ●本機が、しっかりと取り付けられていない。 →角度を40°以内に調整し、振動しないようにしっかりと 取り付け。(取付説明書) ●携帯電話などを本機の近くに置いている。 ●アースコードが、しっかりと車体の金属部に接続されていない。 (取付説明書)

こんなときは		ここをご確認ください
表示	VICS 情報が表示されない (FM VICS)	●ラジアンテナの接続・設定が、正しくない。(取付説明書) ●VICS が放送されている放送局を受信していない。(P.70) ●FMの電波が弱い。 →障害物(トンネルやビルの陰など)のない場所へ移動する。 →電波の強い周波数の放送局を受信する。 ●FM多重放送局の場合は、電源を入れてから情報が表示されるまで時間がかかることがある。 ●地図情報の保持時間(約30分)を過ぎている。→新しい情報を再度受信するまで待つ。 ●VICSのサービス外の地図を表示している。 →VICSのサービスを行っている圏内の地図を表示し、確認する。
	VICS 情報が表示されない (電波・光ビーコン) ●別売のVICSビーコンユニットが必要です。	●VICS ビーコンユニットの取り付け位置や接続を確認する。(取付説明書) ●VICS ビーコンユニットの上に物を置いている。 ●フロントガラスがひどく汚れている。 ●電波不透過ガラスや赤外線反射ガラス装着車両では、受信できない場合がある。→お買い上げの販売店に相談する。
	おでかけスポット／おでかけプランが表示されない	●SDメモリーカードの指定フォルダに、データが保存されていない。(P.52) ●SDメモリーカードに、それぞれを50件以上保存している。 →不要なファイルを消去する。
ナビゲーション	登録ポイントが登録できない	●操作後、すぐに電源を切っている。 →再度やり直す。
	設定が変更できない	
	探索したルートが消えた	
	[戻る]をタッチしても、前画面に戻らない	●画面によっては、前画面に戻らない。
	音声案内されない	●「ナビ案内音量」が「0」になっている。(P.18) ●ルートからはずれている。 →現在地画面で自車がルート上にあるか確認してルートに戻るか、再探索する。(P.29、32、60) ●ルートに対して逆走行している。 →目的地の方向を確認する。 →再探索する。(P.60) ●細街路走行中は、音声分岐案内を行わない。 ●各コードの接続が正しくない。(取付説明書)
動作	オーディオの音声は出力されるのに、ナビの音声案内が出力されない	●ナビ案内音量の設定で、音量が「0」に設定されている。 →ナビ案内音量の設定を調整する。(P.18)
	料金案内がされない (ルート案内中)	●ルートが、有料道路から始まっている。 →有料道路上でオートリルートや再探索時は、案内されないことがある。
	有料道路以外で有料案内する	●地図データで有料道路判定するため、最近無料化した道路などは、実際と異なり有料案内することがある。 ●料金所が入口付近になくても、有料道路の手前で料金案内する。
	一般道優先で探索しても、有料道路上にルートができる	●現在地と目的地の場所によっては、有料道路でルートを作ることがある。 →通りたい一般道路上に通過点を設定する。(P.58)

こんなときは		ここをご確認ください
オーディオ(デジタルTV)	映像も音も出ない	●本機が異常に高温になっている。→車内の温度を下げってから、本機の電源を入れ直す。 ●B-CAS カードが正しく入っていない。 →B-CAS カードテストを実行して確認する。(P.111)
	電源を入れても映らない	●電源を入れ、ソフトウェアが起動して映像を表示するまでに時間がかかる場合がある。 →故障ではない。
	映像や音声時々出なかったり、静止したりする	●車の場所や方向により、受信状態が変わります。 ●搭載機器(電動ドアミラー、パワーウィンドウ、エアコン、HIDランプ、など)の動作によりノイズが発生し、受信状態が悪くなることもある。 ●自動車やバイク、高圧線、ネオンサイン等の近くを通過したときは、受信状態が悪くなることもある。 ●受信モードが「地上D」になっている。 →状態が悪いときは、「自動切換」か「ワンセグ」に切り換える。(P.110)
	画面が灰色になる	●ワンセグ放送視聴中、受信状態により灰色画面になることがある。
	地上デジタル放送が受信できない	●地上デジタル放送の放送エリア外にいる。 →ただし、受信障害のある環境では、放送エリア内でも受信できない場合がある。 ●地上デジタルアンテナが、正しく接続されていない。(取付説明書) ●ホームモードやおでかけモードが、正しく設定されていない。(P.108)
オーディオ(DVD)	リヤモニターで映像が出ない	●「D2映像出力」の設定を「する(D2)」に設定する。(P.111)
	タッチパネル／リモコンを操作しても、動作しない	●ディスクによっては、その操作を禁止している場合がある。
	設定した字幕言語／音声言語／アングルが切り換わらない	●ディスクに複数の字幕や音声、アングルの記録がない。 →トップメニューなどで切り換えられるディスクや特定の映像のみアングルなどが切り換えられるディスクがある。 ディスクの説明書を参照する。
	DVD 初期設定で設定した字幕言語／音声言語で再生されない	●設定した字幕／音声記録されていないディスクでは、設定どおりの字幕／音声で再生されない。 →トップメニューなどで切り換えられるディスクもある。 ディスクの説明書を参照する。
	メニュー画面のメッセージが希望の言語にならない	●メニュー言語が、正しく設定されていない。(P.114)
	ディスクを入れても再生できない／音が出ない	●ディスクを正しい面に入れなおす。(P.77) ●再生できるディスクを使用する。(P.172) ●ディスクが識別される少しの間、音がとぎれることがある。
	小さい音が聞き取りにくい	●「音声ダイナミックレンジ」の設定を「MINIMUM」に設定する。(P.114)
	再生時の音が小さい	●音楽CDとDVDの録音レベルには差があるため、音量を上げる。(P.18)
音声	音が悪い(音がとぶ)	●ディスクが汚れている。 →ディスクをクリーニングする。 ●本機の取り付けを確認する。 →角度を40°以内に調整し、振動しないようにしっかりと取り付ける。(取付説明書)

こんなときは		ここをご確認ください
オーディオ [CD-R / CD-RW (MP3 / WMA 再生)]	再生	再生まで時間がかかる
		●ディスクにフォルダや ファイル階層が多い場合、時間がかかる。 →MP3 /WMA 以外のファイルや必要のないフォルダなどは、書き込まない。(P.78、175)
	音声	順番どおりに再生されない
		●再生させたい順に書き込まれていない。 →ファイル名の頭に「001」～「512」などを入力し、順番設定のできるソフトもある。
	再生	音質が悪い (音が飛ぶ)
		●ディスクが汚れている。(P.173) →ディスクをクリーニングする。 ●使用したエンコーダソフトやビットレートの設定などにより異なる。(エンコーダソフトの説明書参照) ●低倍速で、再度データを書き込む。
		音が出ない (再生できない)
	表示	音が出ない (再生経過時間は表示される)
		●ディスクを正しい面に入れなおす。(P.77) ●MP3ファイルには拡張子「mp3(MP3)」, WMA ファイルには拡張子「wma(WMA)」が付いていない。 ●使用したライティングソフトやドライブ、またはその組み合わせによっては、正しく再生できない。(P.174、175)
		●ミックスモード(第1トラックに音楽以外のデータ、第2トラック以降に音楽データが、1セッションで記録されているフォーマット)のディスクの第1トラックを再生した。 →MP3/WMAファイルが無音で再生されることがある。
オーディオ [HDD MUSIC]	再生	ファイル名/ フォルダ名/ ID3 Tag/ WMA Tag が正しく表示されない
		●規格に準拠しない文字種・文字数で入力している。(P.175) ●使用したライティングソフトやドライブ、またはその組み合わせによっては、文字などが正しく表示されない。(P.174、175)
	録音	再生経過時間の表示が実際と異なる
		●再生中、ACCをOFFにした。 →他のファイルを選んで再生すると戻る。 ●可変ビットレート(VBR)で記録した場合は、正しく表示されない場合がある。
	再生	録音音質の切り換えができない
		●デジタル録音モードを[SELECT]にして録音を中止すると、録音音質の切り換えができるようになる。 ●録音を中止しても、録音した曲の曲調解析を行っているため、録音音質の切り換えができない場合があるが、曲調解析終了後、切り換えができるようになる。
	表示	再生されない(CDから録音)
		●ファイルが破損している。 →再生されない曲を消去し、再度録音する。(P.80、87)
		MP3/WMA ファイルが再生されない (SDメモリーカードから保存)
	表示	順番どおりに再生されない (SDメモリーカードから保存)
		●MP3ファイル以外のデータに拡張子「MP3」を付けた。 ●WMA ファイル以外のデータに拡張子「WMA」を付けた。 ●サンプリング周波数やビットレートが誤っている。 ●ファイルが破損している。 →ファイルを作り直す。 →再生されない曲を削除し、再度保存する。(P.87、148)
		●50音順にカードから本機に保存され、再生される。 →パソコンで作成時にファイル名の頭に「01」～「99」などを入力しておく。
	表示	アルバム名/ 曲名が途中で までしか表示されない (SDメモリーカードから保存)
		●アルバム名や曲名が、半角32文字(全角16文字)以内になっていない。
	表示	ID3 Tag/WMA Tag が正しく表示されない (SDメモリーカードから保存)
		●ファイルにID3 Tag/WMA Tag が添付されていない。 →エンコーダソフトでID3 Tag/WMA Tag を添付する。 ●ID3 Tag/WMA Tag が、半角24文字(全角12文字)以内になっていない。

こんなときは		ここをご確認ください
オーディオ (ラジオ)	動作	ラジオが受信できない
		●ラジオアンテナの接続・設定を確認する。(取付説明書)
オーディオ (iPod)	音声	エンジンかけると、ラジオアンテナが上下する
		●エンジンをかけるタイミングにより、上下する場合がある。
オーディオ (iPod)	動作	ノイズが多い
		●電波の弱い放送局を受信している。または、ラジオアンテナが十分に伸びていない。 ●ラジオアンテナの接続・設定が正しくない。(取付説明書)
オーディオ (iPod)	表示	iPodが正しく動作しない
		●iPod が正しく接続されていない。 →iPod をリセットしてから再度接続する。 ●iPod のバージョンが古い。 →iPod をバージョンアップしてから再度接続する。
オーディオ (HDMI/Blu-ray)	表示	接続を外しても、iPod に「Strada」が表示される
		●iPod をリセットする。
オーディオ (HDMI/Blu-ray)	映像音声	映像/ 音が出ない
		●HDMIケーブルが接続されていない。(取付説明書) ●HDMI/Blu-ray以外のオーディオに切り換え、再度HDMI/Blu-rayに切り換える。
オーディオ (HDMI/Blu-ray)	映像音声	ナビ+映像で地図画面上に映像が出ない 2台目モニターに映像が出ない
		●RCAコード(映像用コード)が接続されていない。(取付説明書)
オーディオ (HDMI/Blu-ray)	映像音声	Blu-rayの操作パネルが表示されない
		●リモコン接続コードが接続されていない。(取付説明書)
BLUETOOTH	登録	BLUETOOTH対応機器を本機に機器登録できない
		●BLUETOOTH対応機器が、A2DP(Advanced Audio Distribution Profile)に対応していない。 ●携帯電話が、HFP(Hands-Free Profile)に対応していない。 ●携帯電話が、DUP(Dial Up Network Profile)に対応していない。 ●機器のファームウェア(ソフトウェア)が古い。 →最新のものに更新する。
BLUETOOTH	登録	登録機器リストで「Strada」を選んで、本機に登録できない
		●他のナビゲーション(Strada)を選んでしまった可能性がある。 →登録機器リストから、本機のBLUETOOTHデバイスアドレスの「Strada」を選んで登録する。(P.94、124)

こんなときは		ここをご確認ください
Bluetooth	接続	
	本機に接続できない	● Bluetooth対応機器を、本機に機器登録していない。(P.94、124) ● Bluetooth対応機器が、A2DP(Advanced Audio Distribution Profile)に対応していない。^{※1} ● 携帯電話が、HFP(Hands-Free Profile)に対応していない。^{※1} ● 携帯電話が、DUP(Dial Up Network Profile)に対応していない。^{※1} ※1 機種により、未対応でも登録はされるが、接続はできない。
	通話が途切れる／データ通信が切断される	● 携帯電話の受信状態が悪い。 ● Bluetooth対応機器が、本機から離れすぎている。
	登録したBluetooth対応機器が自動的に本機と再接続されない	● Bluetooth対応機器のBluetooth機能が有効になっていない。 ● Bluetooth対応機器が省電力モードになっている。 → 一定時間経過後、接続が自動解除される場合があるため、設定を変える。 ● Bluetooth対応機器から、接続を解除している。 → Bluetooth対応機器を操作し、再度本機と接続する。(P.96、126) ● それでも、接続できない場合は、対応機器の登録機器リストから「Strada」を消去し、登録からやり直す。(P.94、124) ● Bluetooth対応機器が操作待ちになっている。(機種によっては、接続の確認操作が必要) ● 近くに、他のBluetooth対応機器や2.4GHz帯使用機器がある。 → 混信するため、他の機器を本機から離す。(P.178)それでも混信する場合は、他の機器の電源を切る。 ● Bluetooth対応機器が金属物に触れている。 ● Bluetooth対応機器と本機の間に障害物がある。または本機から離れすぎている。 ● Bluetoothによる自動接続に失敗することがある。 → Bluetooth対応機器の電源を切り、再度電源を入れる。 ● それでも、接続できない場合は、対応機器の登録機器リストから「Strada」を消去し、登録からやり直す。(P.94、124) 〈Bluetooth Audio〉 ● Bluetooth対応機器が、Bluetooth Audio自動接続に対応していない。 → 本機から手動で接続する。(P.96) 〈ハンズフリー通話〉 ● 携帯電話が、ハンズフリー接続待機状態になっていない。 ● ハンズフリー用とBluetooth Audio用に、それぞれ異なるBluetooth対応機器を登録している。 → オーディオがBluetooth Audioになっている間や、前回の電源OFF時にBluetooth Audioになっていたときは、ハンズフリーに切り換えても自動接続されないため、他のオーディオに切り換える。(P.126) 〈データ通信〉 ● 携帯電話が、ダイヤルアップ接続待機状態になっていない。
	音声	
	音質が悪い(音がゆがむ／ノイズが出る)	● 近くに、他のBluetooth対応機器や2.4GHz帯使用機器がある。 → 混信するため、他の機器を本機から離す。(P.178)それでも混信する場合は、他の機器の電源を切る。 ● 携帯電話の受信状態が悪い。 ● Bluetooth対応機器の電池残量が少ない。
	ハンズフリー通話	
	機器登録した携帯電話でハンズフリー通話ができない	● 通話が携帯電話に切り換わっている。 → 「通話転送」を選択し、通話音声を手動でハンズフリーに切り換える。(P.127) ● 携帯電話が圏外か、マナーモードになっている。(マナーモード時は機種により、本機から着信音が出力されない場合がある) ● 本機と携帯電話が接続されていない。(P.126) ● データ通信をしている。→ データ通信を終えてから使う。
	相手の名前が表示されない	● 携帯電話の電話帳を本機に読み込んでいない。(P.130)

こんなときは		ここをご確認ください
Bluetooth	ハンズフリー通話	
	エコーやハウリングが起こる	● マイクがスピーカーに近すぎる。 → マイクをスピーカーから離す。 ● 受話音量が大きすぎる。(P.18、127)
	相手の声が聞き取りにくい	● 自分と相手が同時に発声した。受話音量が小さい。(P.18、127)
	着信履歴から発信できない	● 番号非通知の相手にかけようとした。 ● 国際電話の相手には、携帯電話の契約により発信できない場合がある。 ● 携帯電話により、相手先の電話番号を本機に通知しないものがある。 → 携帯電話の着信履歴から直接発信する。
Bluetooth	データ通信	
	通話音量が大きすぎる／小さすぎる／通話しづらい	● マイクの近くまたは離れて話している。 ● マイクが正しく接続されていない。(取付説明書) ● エアコンの送風音をマイクが拾っている。→ 風量を弱くするか、止める。
	携帯電話を通話中、自動的にハンズフリー通話に切り換わる	● 機種により、本機接続中は自動的にハンズフリー通話になる。 → 携帯電話で通話時は、携帯電話側から本機との接続を解除する。
	本機と接続中、携帯電話で通話できない	
Bluetooth	Bluetooth Audio	
	電話帳転送ができない	● データ通信をしている。→ データ通信を終えてから使う。
	データ通信の接続に失敗する	● プロバイダやデータ通信の設定が正しくない。(P.132) ● ハンズフリー通話をしている。→ 通話を終えて再度接続する。 ● 携帯電話が発信制限されている。または、携帯電話の受信状態が悪い。
	すぐに画面が更新されない	● 携帯電話の受信状態が悪い。 ● 回線が非常に混み合っている。→ しばらくして、再度操作する。
Bluetooth	Bluetooth Audio	
	ブラウザで画面が正しく表示されない	● 画像データが取得できていない。→ 再読み込みする。(P.135)
	正しく動作しない	● 自宅までのネットワーク上で異常が発生している。 → しばらくして再度操作する。 ● 通信先の機器の電源が、入っていない。 ● 本機が通信準備の状態にある。→ しばらくして再度操作する。 ● GPSが受信できていない。(P.20) → GPS から取得する現在時刻の情報が必要なため、情報を取得してから、再度操作する。
	「かえる通知」が携帯電話に送信できない	● 送信先の携帯電話が、電源OFFか圏外になっている。
Bluetooth	Bluetooth Audio	
	ライフィニティ機器の画面が更新されない	● 通信異常が発生している。→ 再読み込みする。(P.135)
	ディモラ録画できない	● 適合機種を確認する。(P.123)
	ホームネットワークカメラに接続できない	● 接続時に入力するユーザー名とパスワードが間違っている。(P.135) ● カメラ側の設定が正しくない。
Bluetooth	Bluetooth Audio	
	Bluetooth® Audio画面で操作できない(再生はできる)	● 対応機器が、AVRCP(Audio/Visual Remote Control Profile)に対応していない。 → 対応していても、機種によりできない操作があり、その場合は、対応機器側で操作する。
	Bluetooth Audioが使用できない	● データ通信をしている。→ データ通信を終えてから使う。
	165～167ページの処置をしても問題が解決しない	● いったん車のエンジンを切って、再度かける。 ● いったんBluetooth対応機器の電源を切って、再度入れる。 ● 適合機種を確認する。(P.123) ● 登録を削除し、再度登録しなおす。(P.94、124) ● それでも解決しない場合は、お買い上げの販売店に相談する。

エラーメッセージ

太字の項目の確認には、専門の技術と経験が必要です。
安全のため、お買い上げの販売店にご相談ください。

エラーメッセージの表示(50音順)		ここをご確認ください
あ	アンテナの接続に不具合があります 接続をもう一度確認してください	●地上デジタルアンテナの接続に不具合がある。 →地上デジタルアンテナの接続を確認し、いったん、チャンネルを変える。 (チャンネルを変えないと、アンテナ電源にショートが発生したとき、その検出ができないため、アンテナの電源が切れず、故障の原因になる。)
	一定時間操作されなかったため要求が受け付けられませんでした	●ホームネットワークカメラ接続中に、無操作状態が続いた。 →再度、ホームネットワークカメラに接続する。(P.134)
	エラーが発生しました	●データ通信中に異常が発生した。 →再読み込みする。(P.135) →いったん車のエンジンを切り、かけ直す。
	エラーが発生しました 録画予約を中断します	●ディモラ録画しようとして、通信異常が発生した。 →車のエンジンを切り、かけ直す。 ●ディーガの状態により、録画予約できない場合がある。 →ディーガの状態を確認する。 ●ディモラを退会している。
か	「かえる通知」を送信できませんでした	●かえる通知を受信する端末が、登録されていない。 ●自宅までのネットワーク上で異常が発生している。 →しばらくして再度操作する。
	該当の放送局が見つかりません	●録画しようとした番組が、自宅で放送されていない。 (自宅のある都道府県に自車がない場合など)
	高温のためデジタルテレビチューナーが動作できません	●チューナーが高温になっている。 →地上デジタルチューナーの温度が下がるまで待つて、電源を入れる。
	高温のためBDプレーヤーが動作できません しばらく他のオーディオをお楽しみください	●BDプレーヤーが高温になっている。 →他のオーディオに切り換えて、しばらくして再度Blu-rayに切り換えてください。
	高温もしくは低温のため動作できません 適温になるまでしばらくお待ちください	●本機の内部温度が異常に低くまたは高くなっている。 →車内が適温になるまで待つて、電源を入れる。 (ヒーターの吹き出し近くなど、高温になる所には取り付けない。)
	これ以上フォルダを作成できません	●HDDに、十分な空き容量がない。 →不要なファイルを消去する。
	これ以上保存できません	
	最新のVICS情報はありません	●FM VICS チューナーの周波数設定が正しくない。 ●VICS ビーコンユニットの取り付け・配線が、正しくない。
	指定したファイルに異常があります	●パソコンで登録ポイントなどのデータを編集したときなど、正しく読み込めないことがある。→異常のあるファイルを消去する。
さ	取得可能なファイル件数を超過した ファイルの取得を中断します	●おでかけスポット/おでかけプランの取得可能件数(各1100件)を超えている。 →不要なファイルを消去する。
	受信できません(0020)	●地上デジタル放送の受信レベルが低い。
	受信できません(E202)	●地上デジタル放送の電波を、受信できていない。
	受信できません(E203)	●地上デジタル放送の受信レベルが非常に低い。 ●放送休止のチャンネルを見ている。
	選択したファイルは登録ポイント用のファイルではありません	●指定したファイルの形式が、正しくない。

エラーメッセージの表示(50音順)		ここをご確認ください
さ	走行中は操作できません	●サイドブレーキを引かずに、メニュー画面などの操作やデジタルTVなどへの切り換えをした。 →安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いて使用する。
	走行中は音声でお楽しみください	
た	通信に失敗しました もう一度やり直してください	●データ通信中に異常が発生した。 →データ通信をいったん終える。(P.135) →車のエンジンを切り、かけ直す。 ●ホームネットワークカメラ →接続先カメラの電源が入っているか確認する。 →接続先カメラのURLアドレスおよびポート番号を確認する。(P.133) →接続先カメラがStrada対応バージョンにバージョンアップできているか確認する。(P.178)
	データ処理中のため、 現在ご利用になれません 再度やりなおしてください	●選局処理中または放送局データの更新中です。 →メッセージが消えてから再度操作する。
	デジタルチューナーが動作できません 販売店にご相談ください	●地上デジタルチューナーに異常が発生した。 →お買い上げの販売店に相談する。
	電源を入れ直すか、ハードリセット スイッチを押してください	●アンプに異常が発生した。 →本機のリセットスイッチを押す。(P.171)
は	配線の不良または機器の故障の可能性があります お買い上げの販売店 またはお近くのサービス 窓口にご相談ください	●配線の不良か機器の故障です。 →本機をリセットする。(P.171)それでも直らないときは、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」に修理を依頼する。
	バッテリー電圧が低下しました	●バッテリー電圧が低い。 →バッテリー電圧を確認する。
	他のライフニティ機器に登録済のため登録できません	●本機を、自宅以外のライフニティ機器でホーム登録している。 (本機に登録できるのは1つのみ)
	本機は、12V車専用です 24V車には使用できません 事故・故障の原因になります ので直ちに使用を中止し、 本機を取り外してください	●DC24V車に取り付けている。 →ACCをOFFにし、電源コードを抜いて本機を取り外す。
ま	目的地が遠すぎます 直線距離5000km以内に 目的地の変更をお願いします	●出発地、経由地、目的地を直線で結んだ距離が、5000km以上になっている。 →目的地、経由地を5000km以内に変更する。
や	予約できませんでした	●自宅のディーガが録画中の場合などはディモラ録画できません。
	予約できませんでした もう一度やり直してください	●番組リスト表示中に、無操作状態が続いた。 →再度、ディモラ録画する。(P.134)
B	B-CASカードが正しく 挿入されていません 表裏または挿入方向を 確認してください	●B-CASカードの挿入方向の間違い、または使用できないカードが挿入されている。 →本機専用のB-CASカードを正しく挿入する。(P.16)

太字の項目の確認には、専門の技術と経験が必要です。
安全のため、お買い上げの販売店にご相談ください。

エラーメッセージの表示		ここをご確認ください
エラーメッセージ	E E1	●ディスクが次の状態になっている。 ・汚れている ・裏返しになっている ・傷が付いている ・音楽用ディスクではない ・録音されていない ・再生できないディスク
	E2	
	E3	
	H HDD が異常です	●何らかのエラーが発生した。 →イジェクトボタンを押しても動作しないときは、車のエンジンをかけ直すか、ACC電源を入れ直す。 ・動作しないときは、SD メモリーカードに登録ポイントなどのバックアップを取った後、本機をリセットする。(P.171) それでも正常に戻らないときは、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」に修理を依頼する。
	HDDに保存可能なフォルダ数(曲数)の上限を超えました	●HDDに、十分な空き容量がない。 →不要なファイルを消去する。
	HDDの容量がありません	
	I iPod 接続ケーブルに異常がありました ケーブルにキャップをした後電源を入れ直してください	●ケーブルが金属物に触れている。 ・それでも正常に戻らないときは、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」に修理を依頼する。
	S SDメモリーカードをご確認ください	●本機に対応しているSDメモリーカードが入っていない。
	SDメモリーカードが正しく読めません	●本機以外(パソコンなど)でSDメモリーカードを初期化した。 →本機でSDメモリーカードを初期化する。
	SDメモリーカードがロックされています ロックを解除してください	●SDメモリーカードの書き込み禁止スイッチが、解除されていない。(P.148)
V	SDメモリーカードの容量が不足しています	●SDメモリーカードに、十分な空き容量がない。 →不要なファイルを消去する。 →十分な空き容量があるにもかかわらずメッセージが表示される場合は、本機でSDメモリーカードを初期化する。
	VICSの文字情報を受信していません	●FM VICS チューナーの周波数設定が正しくない。 ●VICS ビーコンユニットの取り付け・配線が、正しくない。
	VICSの図形情報を受信していません	

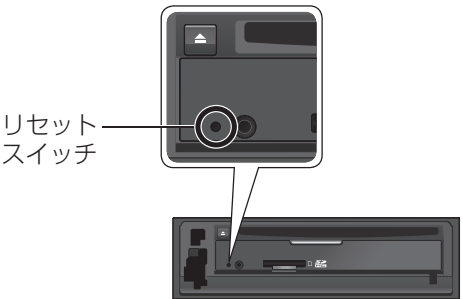
本機をリセットする

■ 本機が正常に動作しない場合

- 本機のリセットスイッチを折れにくい棒状の物で、まっすぐ押してください。(画面表示が消えて、再表示され、約5秒後に再起動します。) 本機のHDDに保存された音楽データ、静止画データおよび登録ポイントなどの情報は、消去されません。設定内容が消去される場合があります。

リセットするには

リセットスイッチを折れにくい棒状の物でまっすぐ押す



■ 頻繁にシステムエラーが発生する場合は

- 本機のHDDに不適切な内容が記録されたおそれがあります。このような場合には左記の操作に続けて、下記の処置をしてください。
- 各種設定リセット(P.154)を行う。
 - それでも正常に動作しない場合は、システムの初期化(P.154)を行い、本機のメモリーを消去(リセット)してください。

本機のHDDに保存された音楽データ、静止画データおよび登録ポイントなどの情報は、すべて消去されます。登録ポイントなどの情報は、リセットする前にSDメモリーカードにバックアップを取ってください。音楽データ、静止画データは、SDメモリーカードにはバックアップを取れません。リセット後もう一度本機のHDDに保存しなおしてください。

- それでも正常に戻らないときは、再度本機のリセットスイッチを押してください。

お知らせ

- リセットスイッチを押したときに「ボツ」という音(ノイズ)が発生する場合がありますが、故障ではありません。

■ リセットしても正常に戻らない場合は

お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」に修理を依頼してください。

結露について

冷暖房を入れた直後など、車内の急激な温度変化のために、本機内部の光学系レンズやディスクに露(水滴)が生じることがあります。正常な動作をしない場合には、ディスクを取り出して、約1時間ほど放置してください。もし、何時間たっても正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にご相談ください。

■ 万一、故障や異常が起こったら

電源を切ってください。
安全を確認してから電源の接続を外し、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」に修理を依頼してください。お客様による修理は、絶対におやめください。